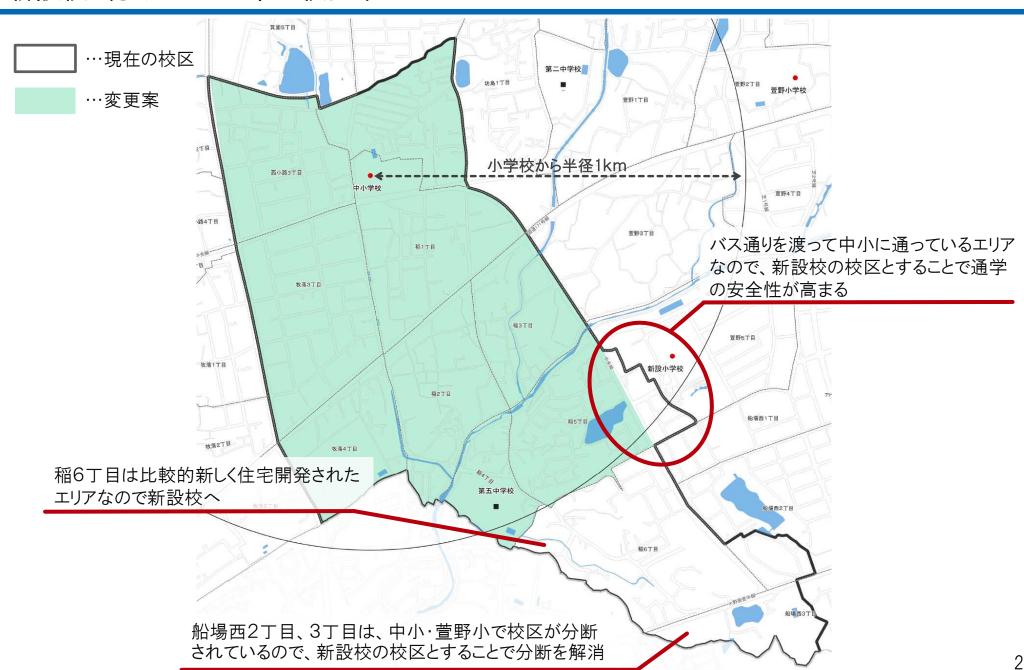
# 第5回通学区域検討ワークショップまとめ

平成31年2月14日 第6回箕面市通学区域検討ワークショップ資料

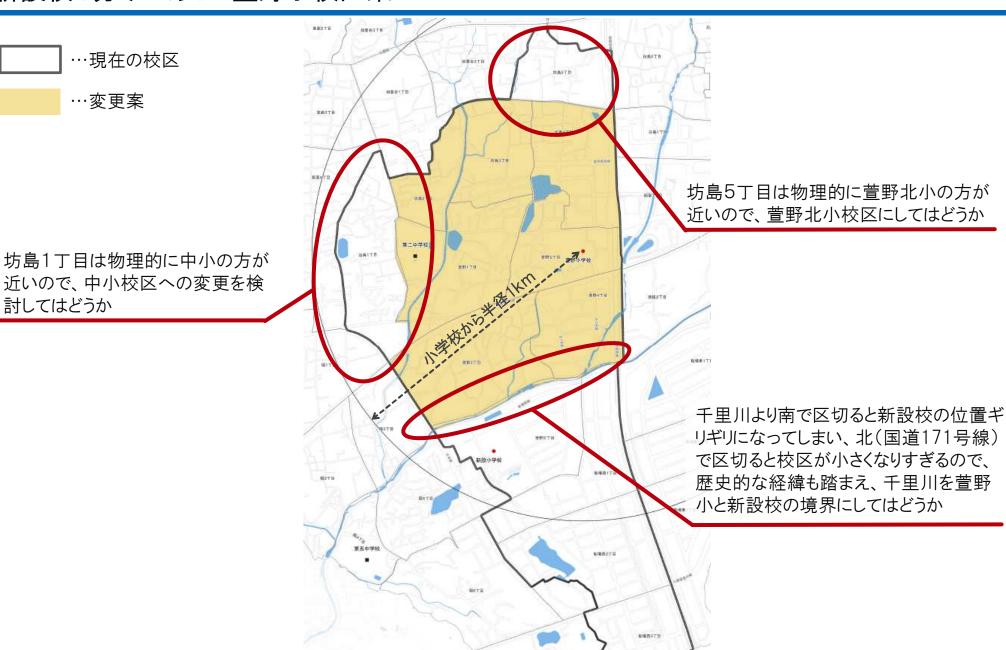
# 新設校に隣接する校区のご意見

第5回ワークショップでは、現在の校区のうち、どこからを新設校の校区にするか、 校区ごとに話し合っていただきました。

# 新設校と分けたあとの中小校区案



### 新設校と分けたあとの萱野小校区案



#### 新設校と分けたあとの萱野東小校区案

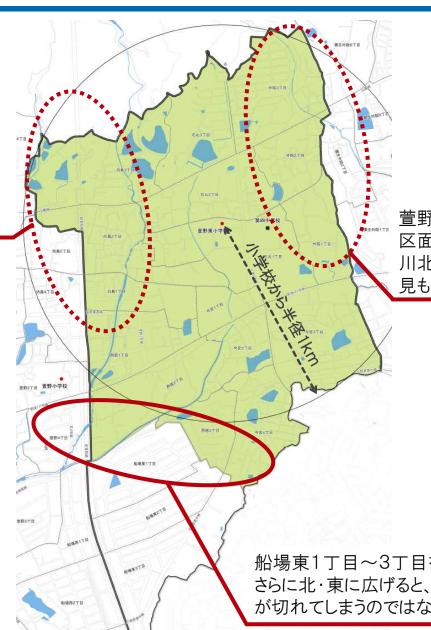
.

…現在の校区



…変更案

白島地域のつながりを分断しないように こちら側の境界はそのままに

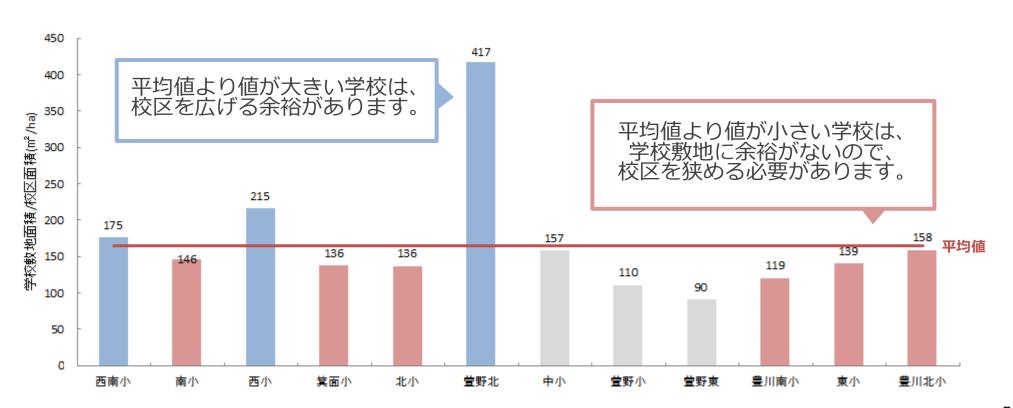


萱野東小校区の過密さ解消のために校 区面積を狭めるとしたら、外院地域を豊 川北小・東小校区にしてはどうかとの意 見もあった

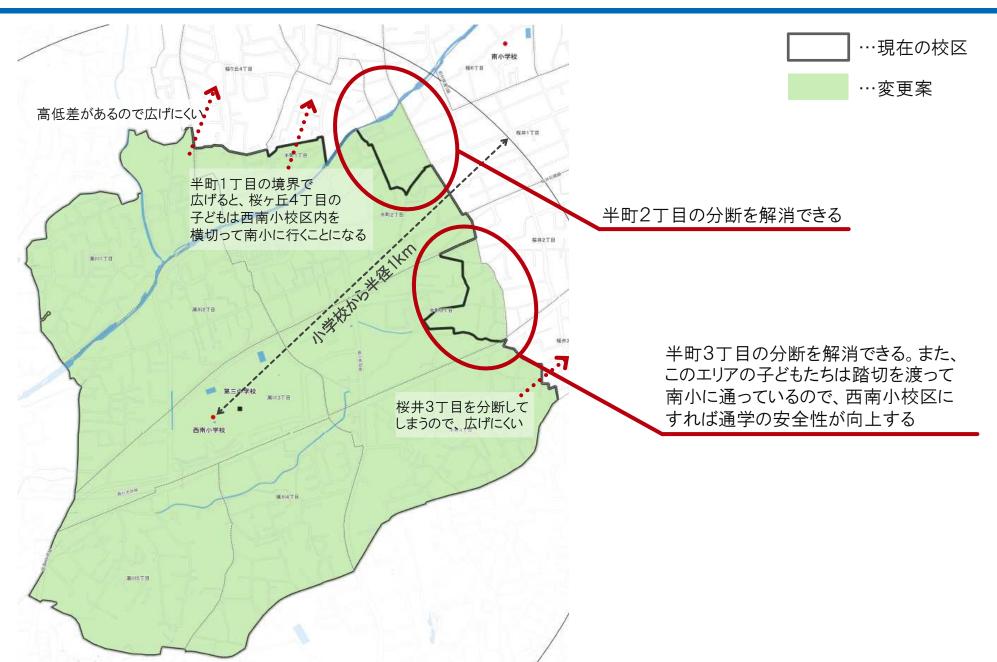
船場東1丁目~3丁目を新設校の校区に。 さらに北・東に広げると、西宿や今宮の地域のつながり が切れてしまうのではないかとの懸念がある

# 新設校に隣接しない校区のご意見

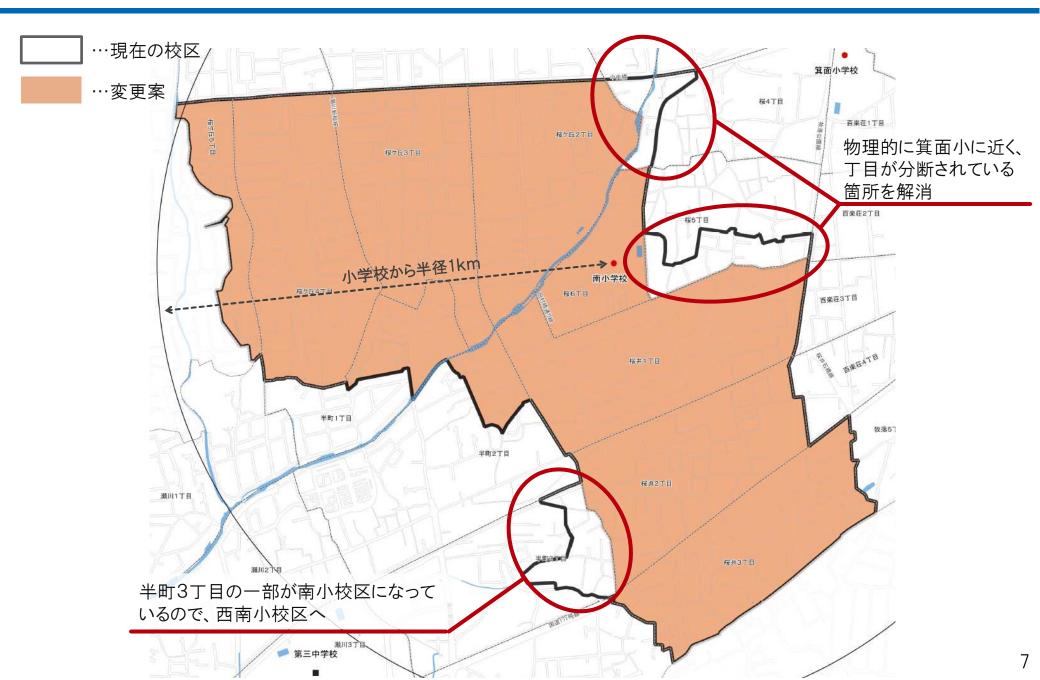
第5回ワークショップでは、校区を考える指標「学校敷地面積/校区面積」を各校均等に 近づけるため、校区を広げるたり狭めるたりするとしたらどのような校区にするか、 校区ごとに話し合っていただきました。



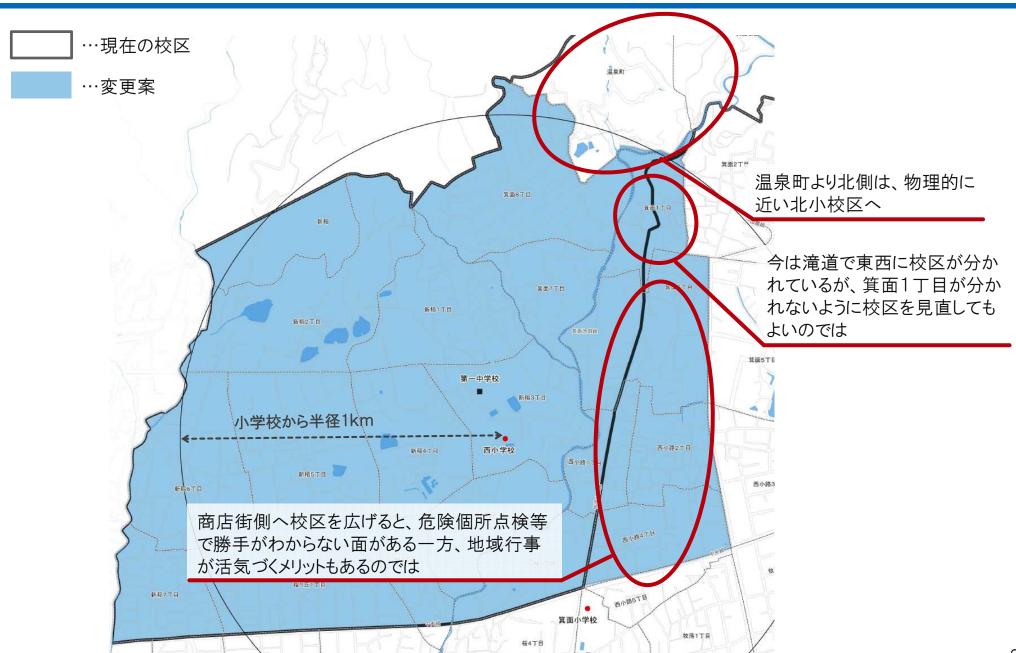
### 西南小学校(校区を広げる)



## 南小学校(校区を狭める)



#### 西小学校(校区を広げる)

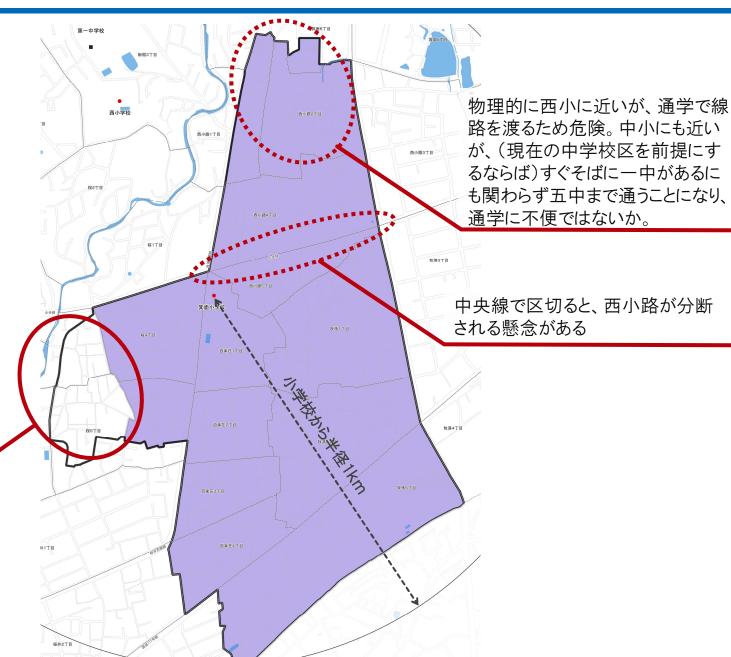


#### 箕面小学校(校区を狭める)

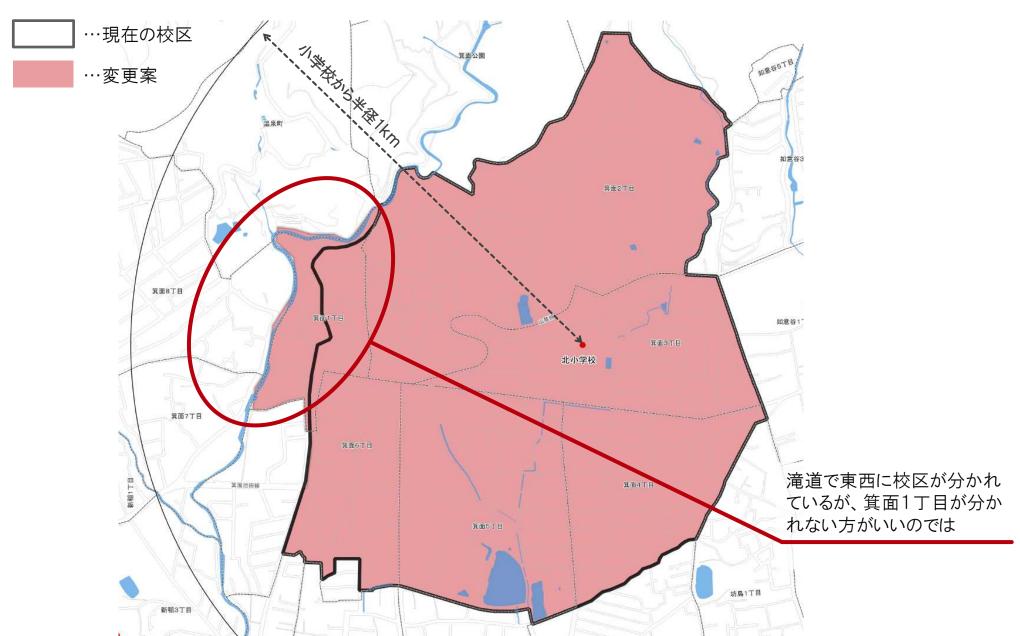
…現在の校区

…変更案

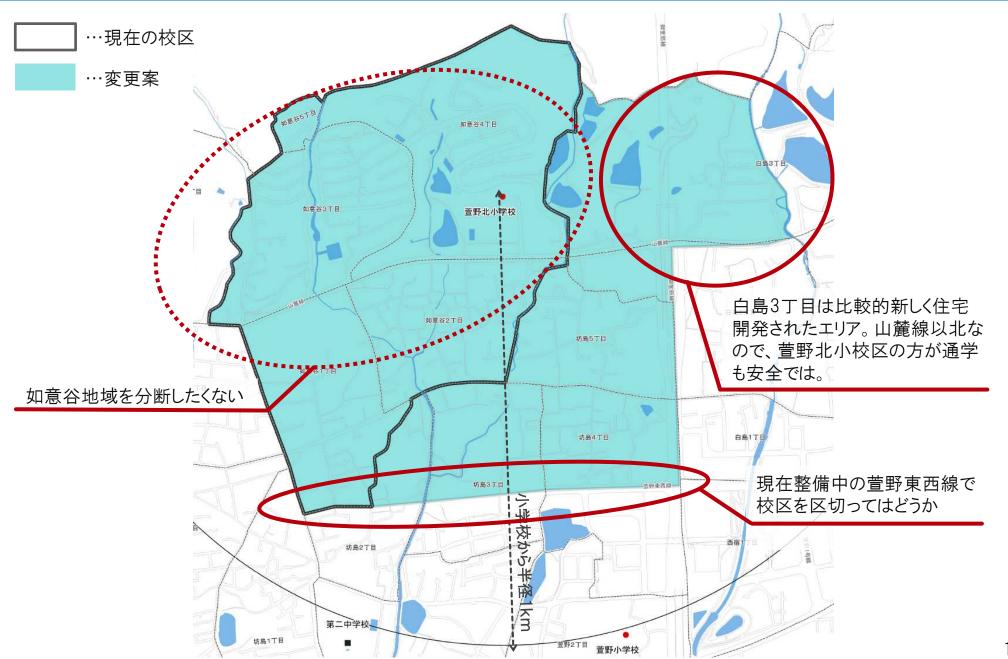
物理的に南小の方が近い ので、近隣住民にとって身 近な生活道路(箕面桜郵 便局前)で校区を区切って はどうか



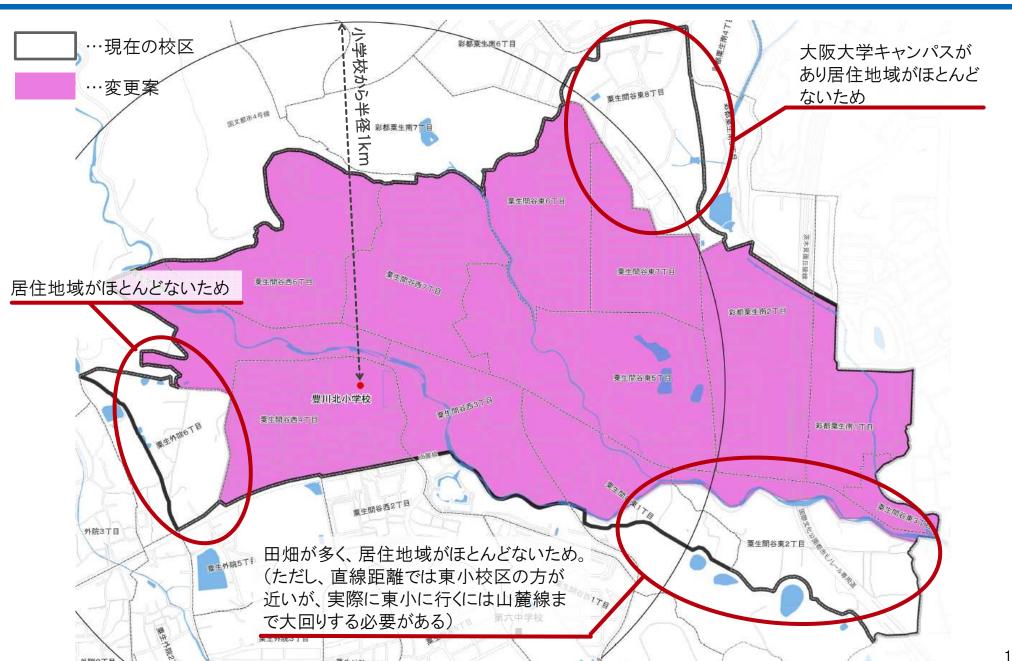
# 北小学校(校区を狭める)



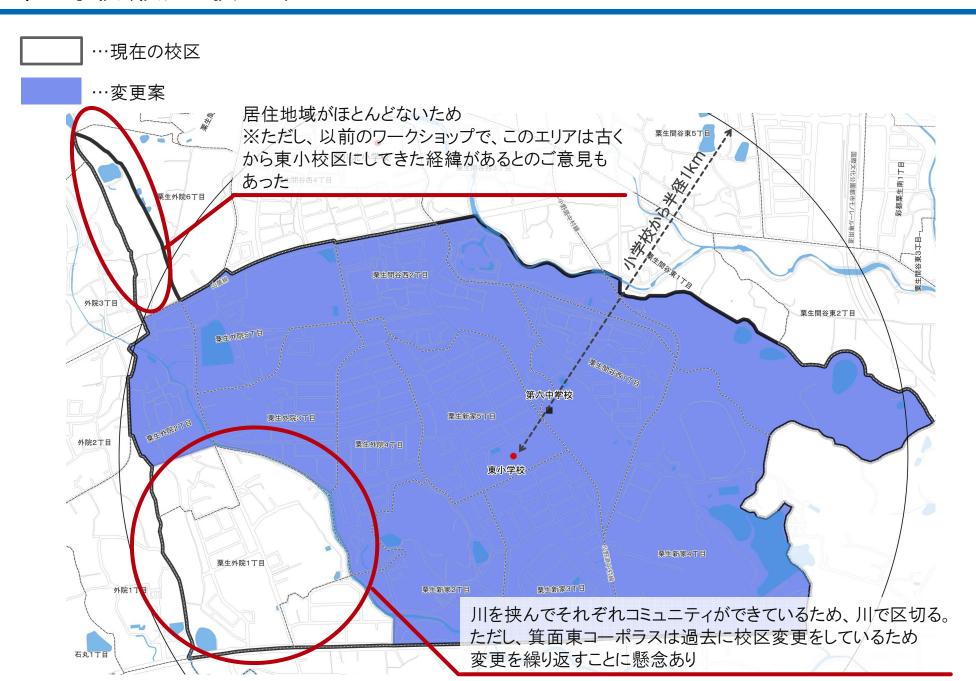
## 萱野北小学校(校区を広げる)



### 豊川北小学校(校区を狭める)



#### 東小学校(校区を狭める)

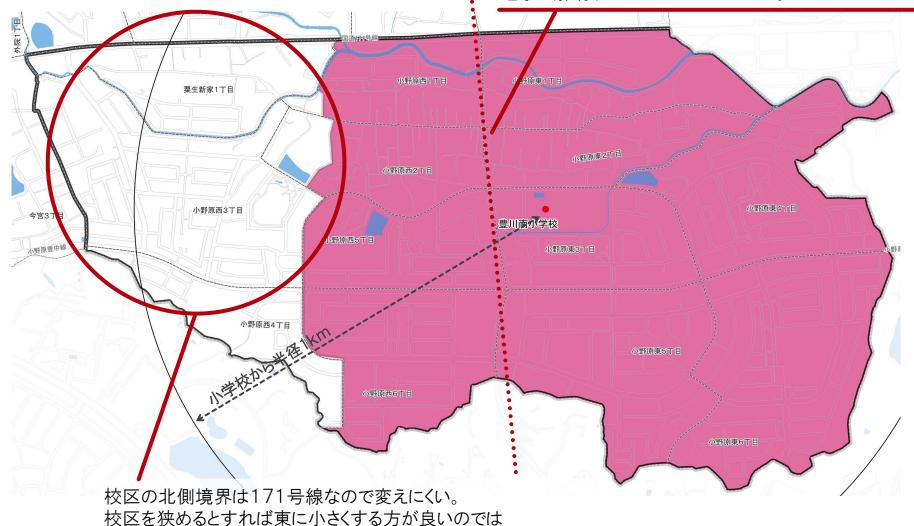


### 豊川南小学校(校区を狭める)

…現在の校区

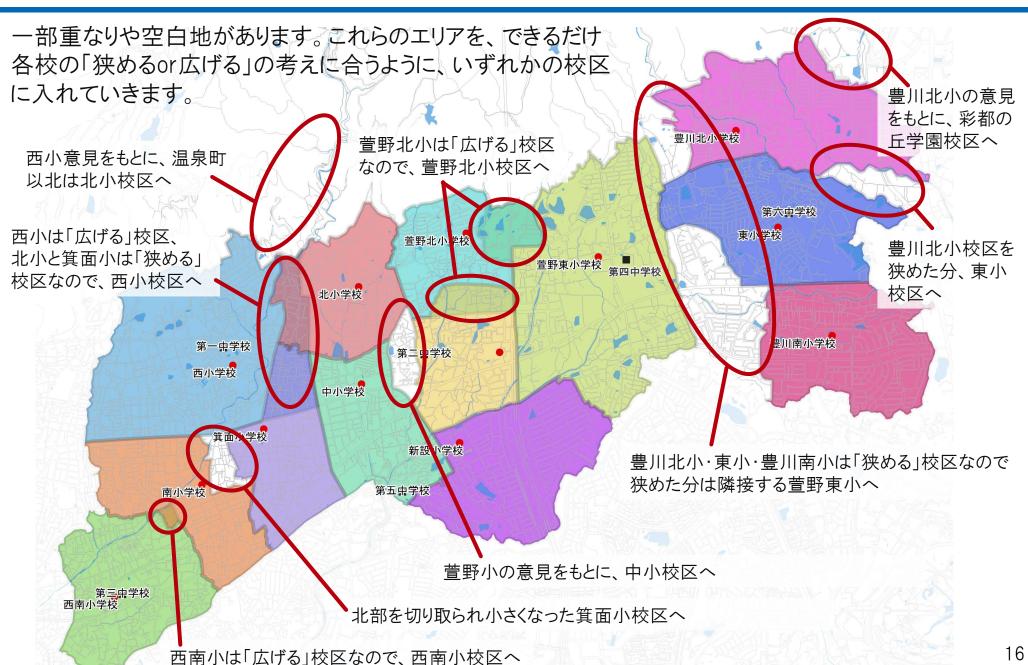
…変更案

小野原東の一部の地域では、第四中学校まで自転車通学している。小野原東地域は第六中学校に通うことにし、自転車通学を解消すればいいのではないか。

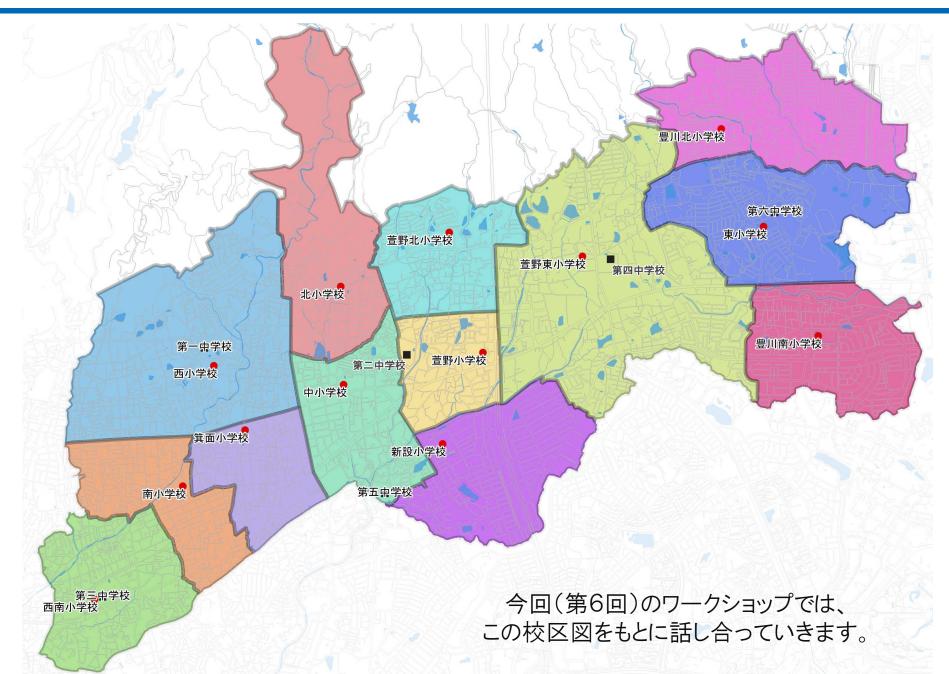


# 全校区のご意見を重ね合わせると…

#### 全校区のご意見を重ね合わせると…



## 重なりや空白をなくすと…



# 1. 市教育委員会がお示しした方向性

- \*校区の見直しは全市域的なものになる
- \*長期にわたって安定的な校区をめざす
- \*校区見直しの指標
  - ○小学校から半径1km圏内を目安に校区を設定
  - ○学校の過密さ加減=「学校敷地面積/校区面積」をできるだけ均等にする
  - ※「ある瞬間の児童数」を使うと、児童数が変動するたびに校区調整を繰り返すことになってしまうので、人口増減に左右されない指標を用いる

# 2. ワークショップでいただいたご意見

- \*これまでの地域のつながりを大切にしたい
  - ○生活圏が分断されないような校区が良い
  - ○町や丁目単位で校区を区切れば、客観的でわかりやすいし、地域活動もしやすい
  - ○祭りなどの行事を行っている地域を分断しないようにしてほしい
  - ○現状からの変化ができるだけ少ない方が良い

# 2. ワークショップでいただいたご意見(つづき)

- \* 学校に通う子どもたちのことを大切にしたい
  - ○171号線や新御堂筋など大きな道路で校区を区切れば、それらの道路を渡ること なく通学できて良い
  - ○校区の線引きを工夫することで通学の安全性を確保できるのが望ましいが、それが 難しい場合、ハード面(歩道橋等)やソフト面(見守り等)でカバーすることが必要
  - ○学校が校区の端にあると、同じ学校に通う子どもたちの中で、通学距離の長短の差が生じてしまうので、学校はできるだけ校区の中心にある方が良い
  - ○船場地域の子どもたちの長距離通学の解消につながる校区割にすることが大前提で、 新設校・中小・萱野小・萱野東小の校区が適切な広さ(=通学距離)になるのが 望ましい
  - ○子どもにとって学校は、生活時間の多くを過ごす場であるため、学校によって教育環境に差が生じないよう、学校の過密さ加減(=「学校敷地面積/校区面積」)はある程度均等な方が良い
  - ○教育活動に影響が出るほど著しく児童数が多く(あるいは少なく)なることがないか どうか、検証する必要あり

